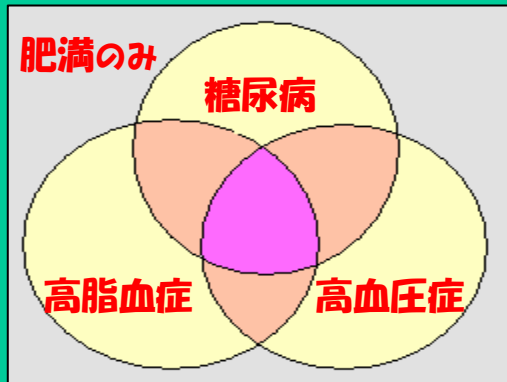


メタボリックシンドロームを標的とした対策が有効と考えられる3つの根拠

第1の根拠

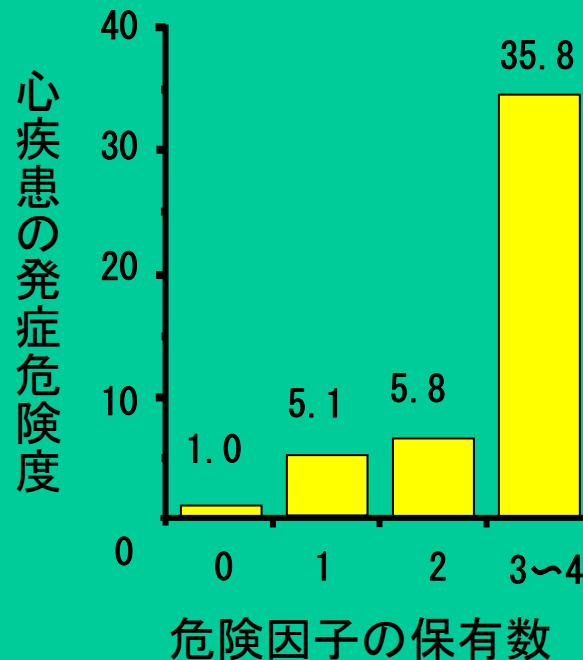
肥満者の多くが複数の危険因子を併せ持っている



肥満のみ	約20%
いずれか1疾患有病	約47%
いずれか2疾患有病	約28%
3疾患すべて有病	約5%

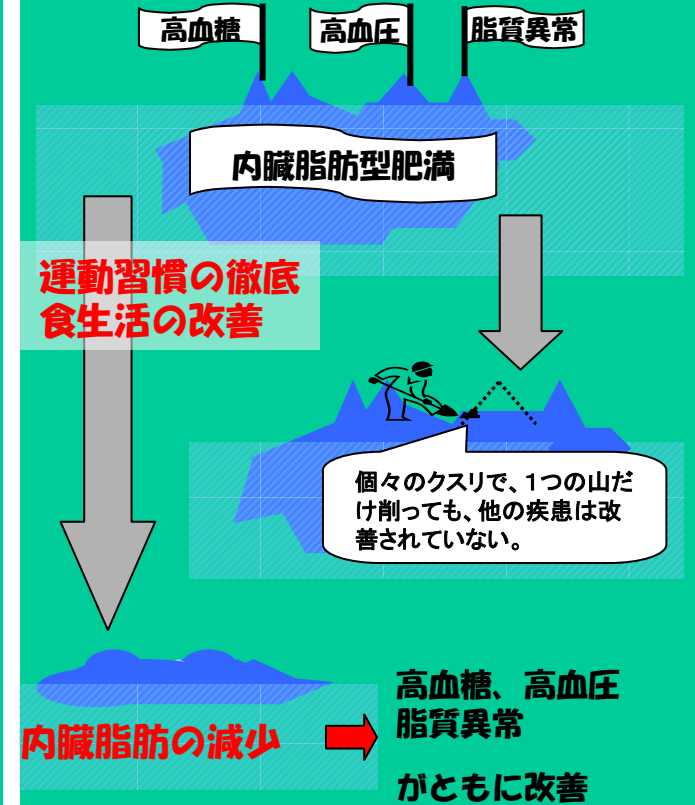
第2の根拠

危険因子が重なるほど脳卒中、心疾患を発症する危険が増大する



第3の根拠

生活習慣を変え、内臓脂肪を減らすことで危険因子のすべてが改善

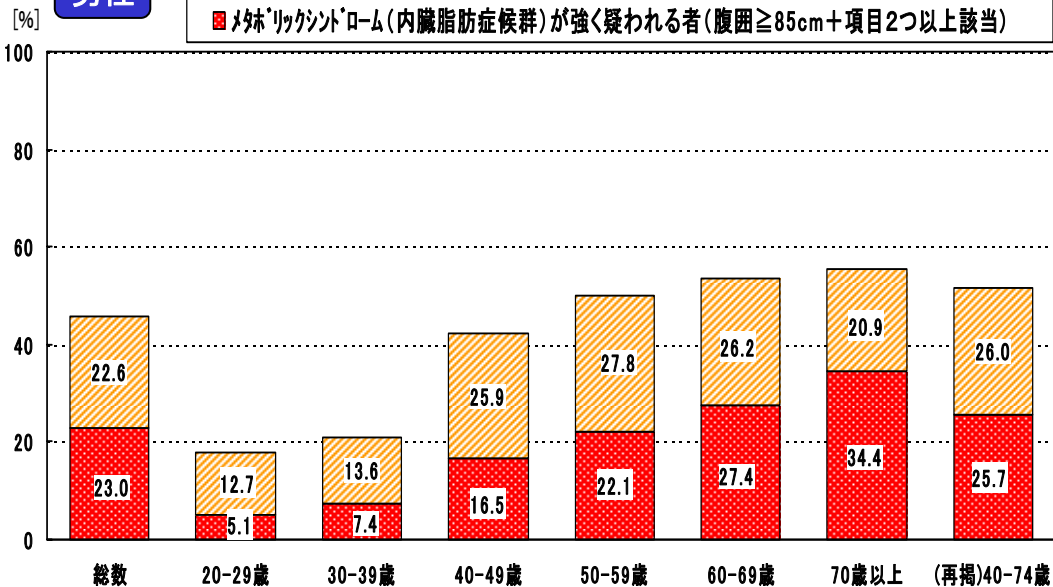


メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)有病者・予備群の状況

40～74歳については、男性の2人に1人、女性の5人に1人が、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)が強く疑われる者又は予備群と考えられる者であり、
有病者数 約940万人 予備群者数 約1,020万人
併せて 約1,960万人と推定される。

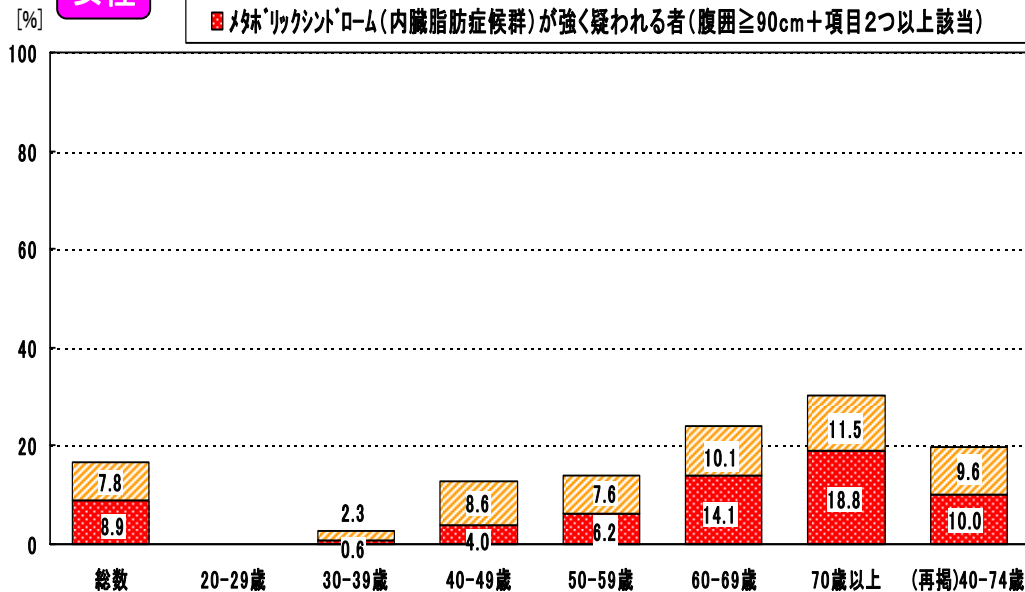
男性

- メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の予備群と考えられる者(腹囲 \geq 85cm+項目1つ該当)
- メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)が強く疑われる者(腹囲 \geq 85cm+項目2つ以上該当)



女性

- メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の予備群と考えられる者(腹囲 \geq 90cm+項目1つ該当)
- メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)が強く疑われる者(腹囲 \geq 90cm+項目2つ以上該当)



メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)が強く疑われる者

腹囲が男性85cm以上、女性90cm以上で、3つの項目(血中脂質、血圧、血糖)のうち2つ以上の項目に該当する者

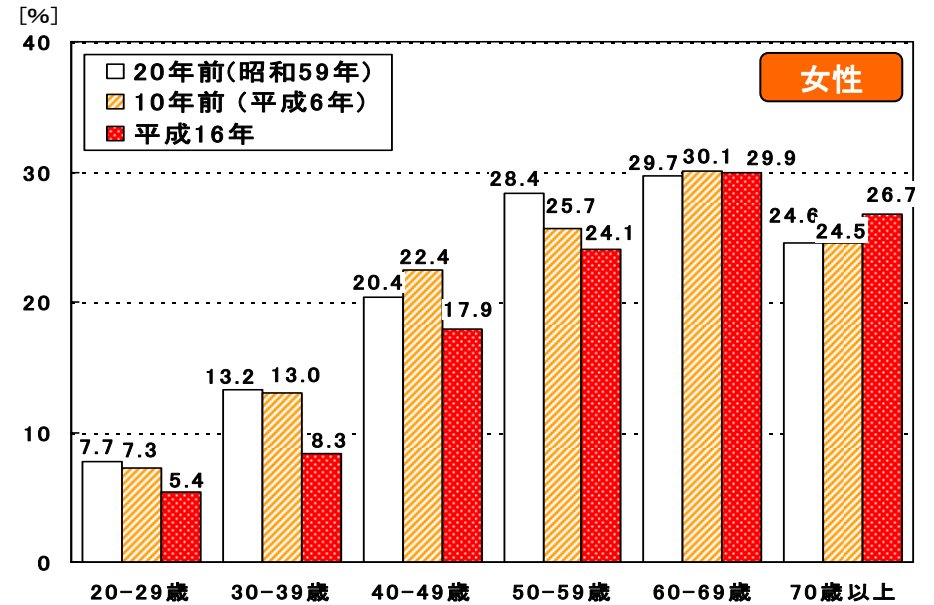
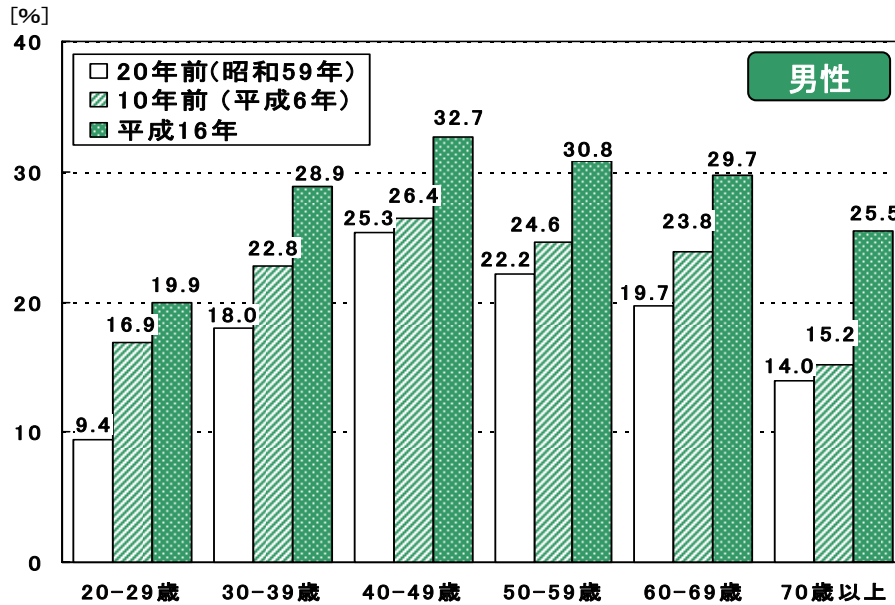
メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の予備群と考えられる者

腹囲が男性85cm以上、女性90cm以上で、3つの項目(血中脂質、血圧、血糖)のうち1つに該当する者

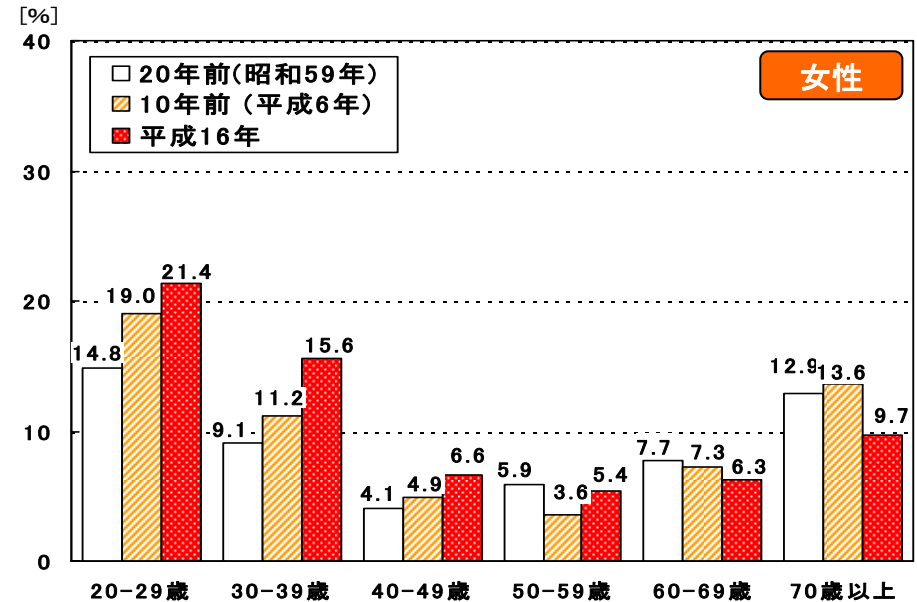
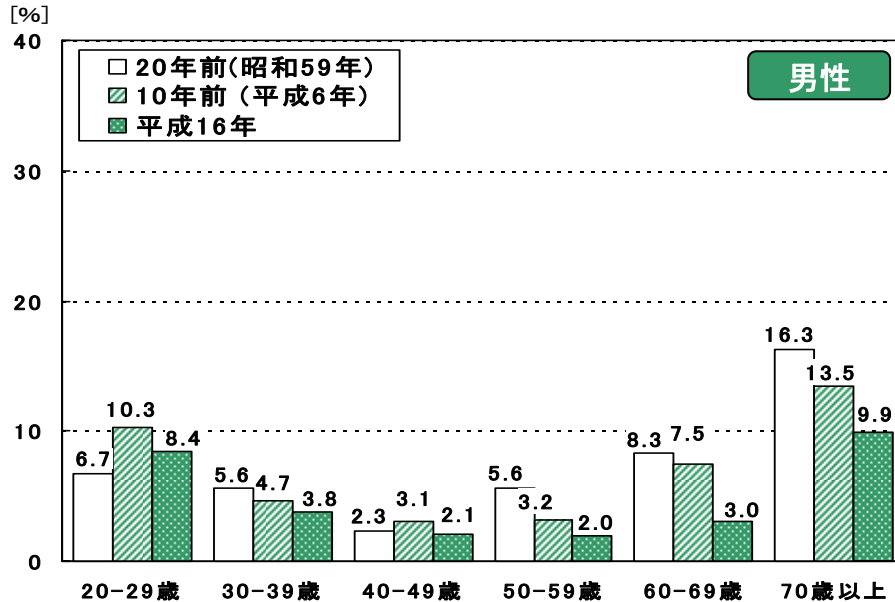
(厚生労働省)

平成16年国民健康・栄養調査結果)

肥満者(BMI \geq 25)の割合 (20歳以上)



低体重(やせ)の者(BMI<18.5)の割合 (20歳以上)



脳・心臓疾患に至る経過

血管障害を起している職員ほとんどがこのような経過を辿っている

A氏 54歳 脳梗塞

	34歳	35歳	36歳	37歳	38歳	39歳	40歳	41歳	42歳	43歳	44歳	45歳	46歳	47歳	48歳	49歳	50歳	51歳	52歳	53歳	54歳
検査結果	BMI25以上(肥満)																				
										高中性脂肪											
										高血圧											
										高尿酸											
										低HDL											
治療																			一過性脳虚血治療		
	左脳梗塞治療																				

B氏 57歳 心筋梗塞

	37歳	38歳	39歳	40歳	41歳	42歳	43歳	44歳	45歳	46歳	47歳	48歳	49歳	50歳	51歳	52歳	53歳	54歳	55歳	56歳	57歳
検査結果	BMI25以上(肥満)																				
							高GPT														
							高血圧														
										高中性脂肪											
										低HDL											
心電																高血糖					
																陰性T波					
																反時計方向回転					
治療																			ST-T異常		
																			異常Q波		
陈旧性心筋梗塞治療																					

(生活習慣病健診・保健指導の在り方に関する検討会 尼崎市野口緑氏提出資料より)

メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の発症予防・重症化予防の流れに対応した指標

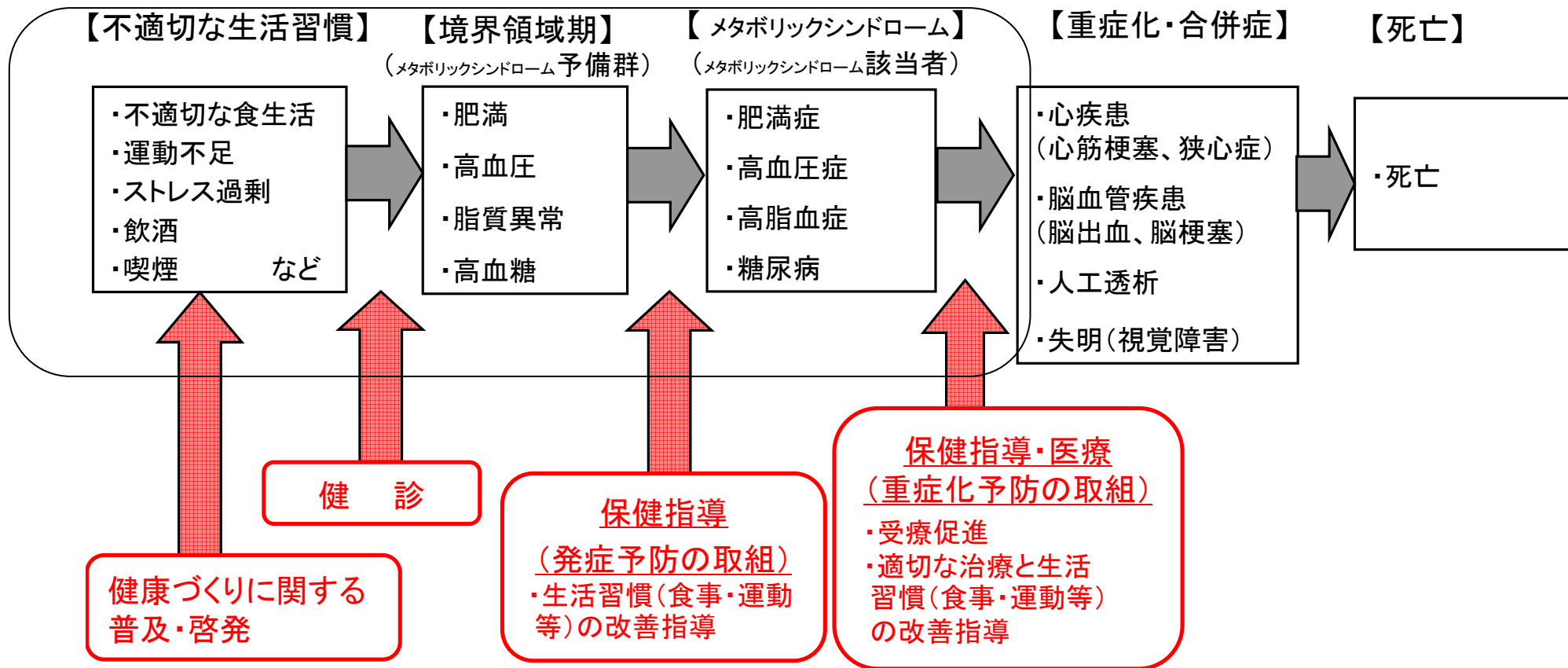
- 脂肪エネルギー比
- 野菜摂取量
- 日常生活における歩数
- 運動習慣のあるものの割合
- 睡眠による休養不足者の割合

等

- メタボリックシンドローム予備群・該当者数
- ・肥満度測定結果(腹囲、BMI)
- ・血圧測定結果
- ・脂質測定結果
- ・血糖測定結果

- 虚血性心疾患受療率
- 脳血管疾患受療率
- 糖尿病による視覚障害発症率
- 糖尿病による人工透析新規導入率

- 虚血性心疾患死亡率
- 脳血管疾患死亡率
- 平均自立期間



○メタボリックシンドロームの概念の浸透度

○健診実施率

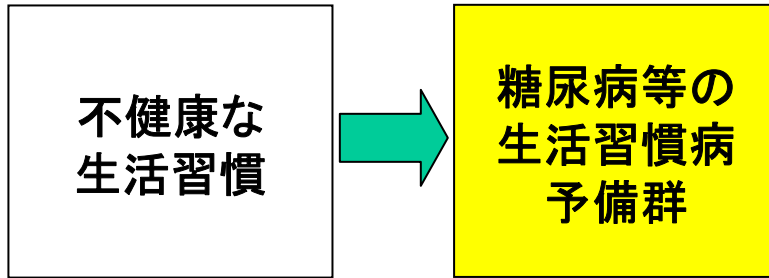
○保健指導実施率

○医療機関受診率

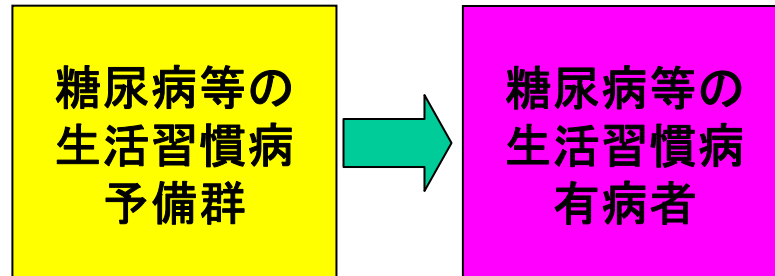
ターゲットは3つの予防

(この3つの予防を推進し、結果として医療費の伸びを抑制する)

生活習慣病
予備群を
25%減らす



生活習慣病
有病者を
25%減らす



生活習慣病
有病者
(**重症者等**)を
25%減らす

